

# オリックス・バファローズ 2023新人選手入団会見

# 千西一遇

## 号外

号外  
発行  
2023年12月12日  
上田西高校  
新聞委員会  
編集局  
編集局長：田村さくら  
新聞委員長：金井 茉優  
樋口 華  
小林 さら  
レイアウト：樋口 華  
田村さくら



新人選手入団会見での雑壇。ドラフト1位指名を受けた横山(写真左)は中嶋聡監督(写真中央)の横に座った。右は楽天代表取締役社長

7位指名

1位指名

# 権横

▶オリックス・バファローズ新人選手入団会見で着組む撮影に際して、上田西「千西」11月30日、大阪市内の本丸



### 横山「期待を背負い活躍を誓う」

11月30日、大阪市内の本丸でオリックス・バファローズの新人選手入団発表記者会見が行われた。1位指名を受けた本校野球部の横山聖哉(進学3年)と上田西(第四)の背番号は34に決定。かつて吉田正尚選手(元オリックス・バファローズ)でメジャーリーグレッドソックス所属が背負った番号を継承することについては、「期待されていることはわかっていて、期待に応えられるプレーをしていきたい。人の目標になるような選手になりたい」と意を引き締めた。また、上田西高生に向けて「いい報告ができるように権田さんと頑張っていきたい」と話した。本校史上初のドラフト1位ということで、多くの人が横山の背中を押す。野球部の吉崎球朗監督は「改めて期待を込めて」と話した。

### 権田「任された場所でベスト尽くす」

7位指名を受けた権田流成(進学コース)川中島は2017年度の卒業生。当時野球部を率いていた原公彦監督(現在は総監督)は「高校時代から速い球を投げていてプロから注目されていた」と話してくれた。また、「ふんわりとした奪取を持ち、そこからは想像できない様な球を投げるギャップのある選手だった」と当時を振り返った。高校野球では1年生の時にチームが2度目の夏の甲子園に出場するも権田はベンチ外。3年次には150km近い速球を武器にチームの「140kmクインテット」の一翼を担ったが、選手権県大会ベスト8で敗れた。

期待を込めてもらっているのが伝わり身が引き締まる思いがした。期待半分プレッシャー半分で努力しなきゃいけない。ユニフォームがとても似合っていた」と語った。佐藤純也校長は「人柄も含めてドラフト1位という評価だと思っ。みんなから応援されるような選手になって欲しい」とし、「結果に囚われずに活躍できる場を与えられた幸せを噛み締めてオリックスで過ごしてほしい」と期待を込めた。

### 中嶋監督に直球質問

オリックス・バファローズをパ・リーグ3連覇に導いた中嶋聡監督に取材を行った。中嶋監督は2人について「いい時に1車に上がったチームの戦力になって欲しい」と期待を込めた。2人の魅力については「スローイングが安定していて取ってからの早さ、打つところでのパワーがある思い切りの良さが魅力(横山)」「しっかりとした大舞台も踏んでいるし、真っ直ぐが魅力(権田)」と話し笑顔を見せた。

新人選手入団会見には、緊張した面持ちで現れたものの、堂々と対応。決意を聞かれると、「任されたポジションで100%の力を出せる様な投手になりたい」と語った。また、上田西の野球部の後輩たちに向けて「ぜひプロを目指して頑張りたい」とコメントを残した。

(金井 茉優)

# 上田西コンビ 声援力にいざプロへ



上田西高時代の権田 提供=杉原 妃奈さん



甲子園で打席に立つ横山 撮影=金井 茉優

## 権田 琉成

身長180cm 体重83kg 右投げ右打ち 投手 東京都世田谷区出身  
長野市立川中島中学校(長野南シニア)-上田西高校-明星大-TDK  
最速152kmのストレートで押す強気のピッチングが持ち味。高校時代は2年次の秋季大会で長野県大会を優勝するも選手権はベスト8。笹原操希(上田西~読売巨人軍)、草海光貴(上田西~セガサミー)と同じ長野南シニア出身。オリックス・バファローズから7位指名を受ける。

## プロ野球選手とプロサッカー選手を輩出 2017年度の3年5組担任を直撃



プロ野球選手とプロサッカー選手を輩出した2017年度3年5組担任の和田直樹先生

権田が在籍していた2017年度の3年5組には、権田の他に、鹿屋体育大からJ1湘南ベルマーレに入団し、2022年からはJ2栃木SCへ育成期間限り付き移籍中の根本凌(進学コース)と神奈川・茅ヶ崎市立赤羽

も在籍しており、2人のプロ選手を輩出したクラスとなった。当時、担任を務めていた和田直樹先生(竹内俊幸先生とのダブル担任)は権田について「とても明るく、クラスの雰囲気を作ってくれた」と振り返り、「スタートラインに立つたからといってそこで満足せず、球界を代表する選手になって欲しい」と話し、また根本には、「日本代表選手になってもらいたい」と期待を寄せた。

根本はSNS等を通して権田の活躍をチェックしていたようで、「代表などでの活躍を見て自分も頑張ろうと気持ちを持ち立てられた。自分も彼に負けずに頑張りたい」とコメントした。

和田先生は、クラスから2人のプロ選手が輩出されたことについて、「最高だ」と嬉しそつに話していた。

(小林 さと)



権田と同じ3年5組に在籍した根本は現在J2の栃木SCで活躍している

### 「バファローズ? バッファローズ?」正しい球団名を覚えてほしい

オリックス・バファローズは、オリックスブルーウェーブと近鉄バファローズが統合してできた球団であるが、球団名「バファローズ」は「バッファローズ」と間違えられてしまつこともある。由来を調べると、近鉄の元々の球団名「近鉄パールズ」から「猛牛」と呼ばれた。千葉茂監督にちなんで「バッファローズ」になったそう。しかし、表記が長いため「バファロー」に変更された。監督交代後には「チーム全員が猛牛に」という考えで「バファローズ」となり定着したという(諸説あり)。

西高生に取材すると「バッファローズだと思っていた」と話す生徒が多くいたため、間違えて覚えていた人も多し。近頃は「バファローズ警察」と呼ばれる正式名称の間違いを正すネット上のファンも存在するほど。これを機に球団名の由来と正式名称を覚えてもらいたいと思う。(金井 茉優)

## 横山 聖哉

身長181cm 体重85kg 右投げ左打ち 内野手・投手 長野県上田市出身  
上田市立第四中学校(上田シニア)-上田西高校  
高校通算30本塁打を記録した強打の遊撃手。投手としても最速149kmの強肩も大きな武器。第105回全国高等学校野球選手権記念長野大会ではチームの軸として活躍しチームの8年ぶりの夏の甲子園出場に貢献した。高寺望夢(上田西~阪神タイガース)と同じ上田シニア出身。オリックス・バファローズから1位指名を受ける。



横山の表敬訪問を受けた土屋陽一上田市長

12月7日、オリックス・バファローズからドラフト1位指名を受けた横山が土屋陽一上田市長を表敬訪問した。横山は土屋市長の前に「上田市と長野県の代表として地道に頑張っていきたい」と力強く宣言。

土屋市長は横山が入団発表の記者会見で「上田市民へ活躍する姿を見せられるような活躍をしたい」と話したことについて、「上田で育った横山選手からの」ともありがたい言葉だと送った。(田村 さくら)

思う」と話した。背番号が34に決まったことについては、「以前つけていた吉田選手もすごい選手。思いを受け継いで頑張りたい」とエールを送った。

また、土屋市長は、横山と誕生日が同じ10月28日と親近感を抱いているとのこと。最後に、「心と体を整えて力を発揮してほしい。長い期間プロ野球の世界で活躍する事を期待している」と激励の言葉を送った。

## 横山 土屋陽一上田市長を表敬訪問